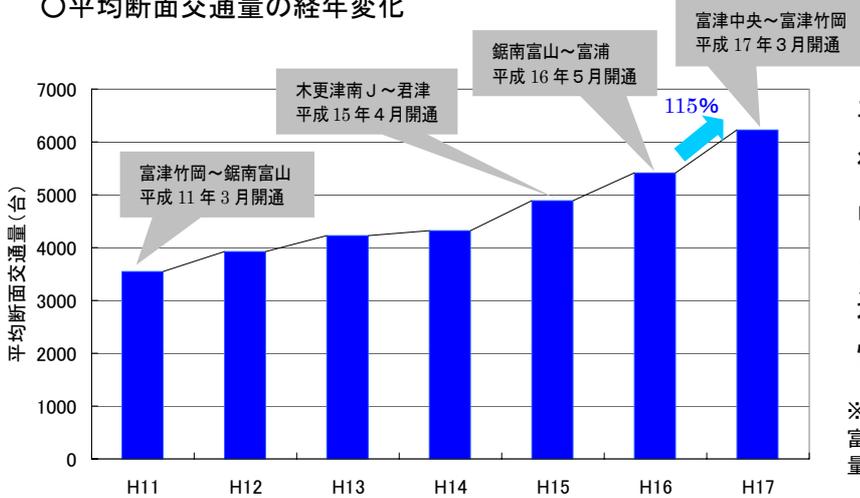


## 交通状況・特性① 高速道路ネットワークの延伸により交通量は年々増加！

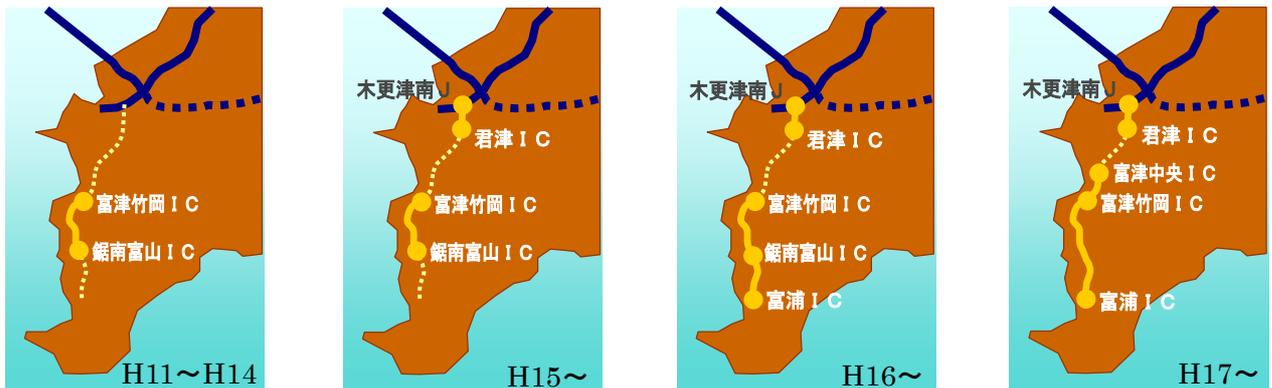
○平均断面交通量の経年変化



平成11年3月の富津館山道路の開通以後、延伸を進めており、現在約31kmの整備が完了しています。この高速道路の延伸に合わせ、利用交通量は年々増加し、地域の利便性や活性化に貢献しています。

※平均断面交通量とは、館山自動車道（木更津南JCT～富津竹岡IC間）及び富津館山道路の年平均断面区間交通量を供用延長で加重平均したもの

○ネットワークの変遷



## 交通状況・特性② 平日交通量に比べ休日利用の割合が高い！

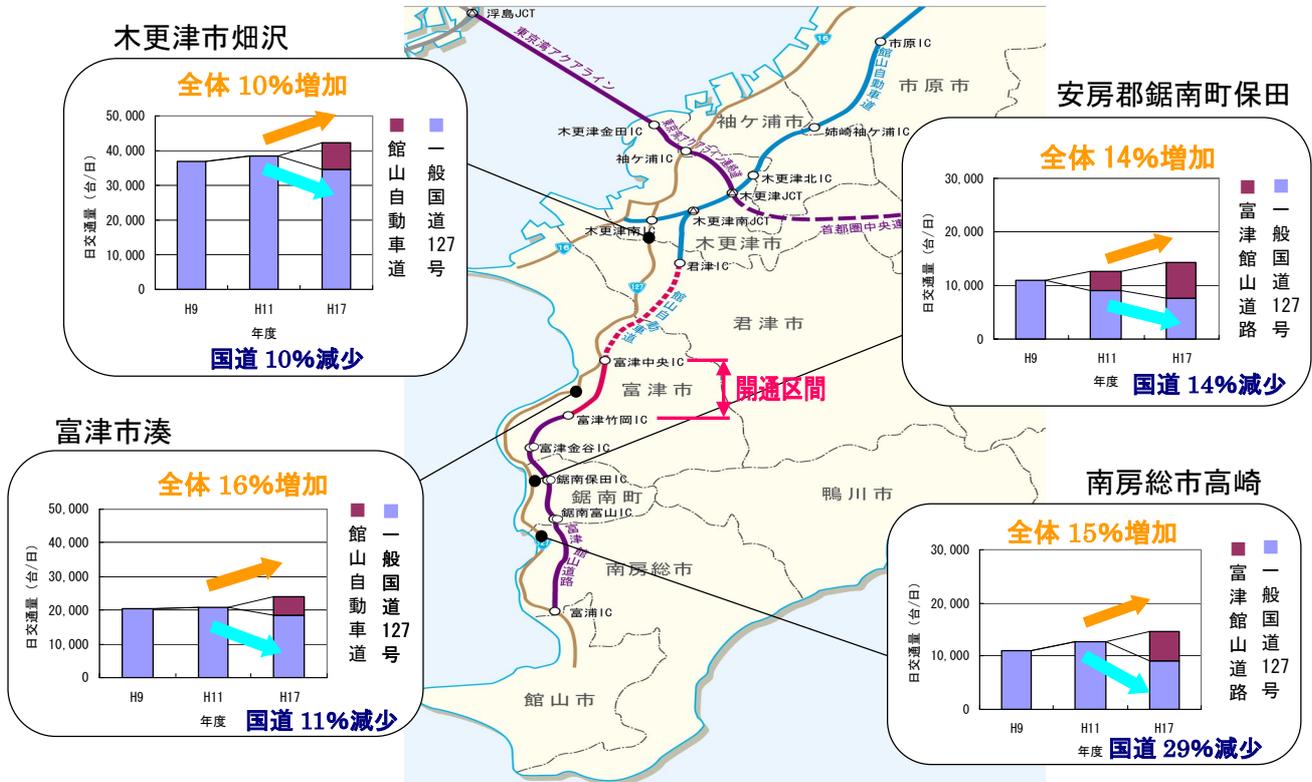


※交通量は富津館山道路（富津竹岡IC～富津金谷IC間）暦年（1月～12月）の平均日交通量

館山自動車道と富津館山道路における交通特性は、平日に比べ休日に利用する割合が約1.35倍高く（東北道は115%、常磐道は110%）、富津中央IC～富津竹岡IC間の延伸により、休日の利用交通量は約1500台/日（対前年）増加しています。

## 整備効果① 高速道路への交通転換により周辺道路の混雑緩和に寄与！

高速道路と国道 127 号の交通量は、平成 11 年に対し富津市湊地域で 16%の増加が見られ、国道 127 号から高速道路への転換により周辺道路の混雑緩和に寄与しています。



## 整備効果② 現在の渋滞が館山自動車道全線開通により概ね解消！

館山自動車道の渋滞は、供用区間の端末部において、交通集中により本線まで及ぶ渋滞が（ア）君津 I C で 11 回／年間（平均 2.4km）※<sub>1</sub>、（イ）富津中央 I C で 20 回／年間（平均 3.6km）※<sub>2</sub> 程発生し、ご利用の皆様にご不便をおかけしています。

（ウ）国道 127 号線では、東京方面に向かう車が佐貫交差点を先頭に渋滞しており、休日で約 4.7 km の渋滞長が確認されています。※<sub>3</sub>

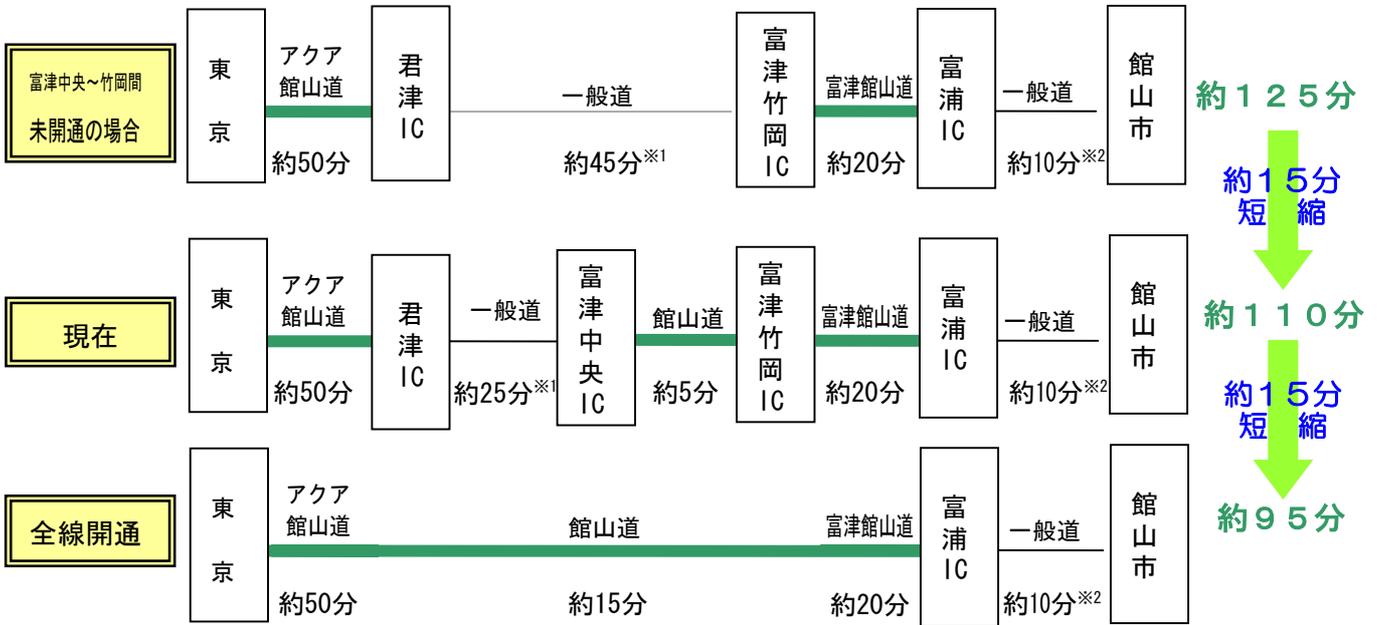
これらの渋滞は館山自動車道のネットワークの一部が欠落していることが起因しているものであり、全線開通により概ね解消するものと考えます。



※<sub>1</sub> 君津 I C 出口渋滞件数は平成 17 年 1 月～12 月間の集計  
 ※<sub>2</sub> 富津中央 I C 出口渋滞は平成 17 年 3 月開通後～12 月までの集計  
 ※<sub>3</sub> 国道 127 号の渋滞状況は平成 17 年 7 月 16 日（土）、18（月）、8 月 6 日（土）、7 日（日）の実測調査の平均値

## 整備効果③ 館山自動車道全線開通により更に時間短縮！

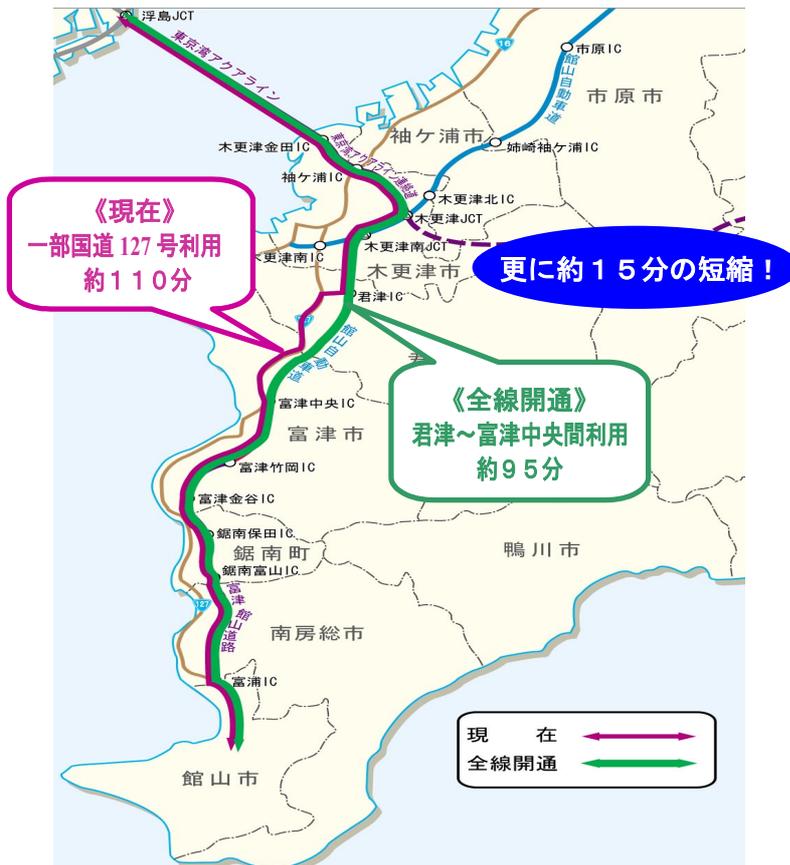
富津中央 IC～富津竹岡 IC 間の開通により約 15 分の時間短縮が可能となりました。  
 将来の全線開通により、更に約 15 分の時間短縮が見込まれます。



注) 所要時間の算出条件は、新設する高速道路の走行速度を 70km/h と仮定し、既設の高速道路は規制速度、その他の道路は道路時刻表、道路交通センサス値を用いて試算した概算値

※1：道路交通センサス旅行速度により算出

※2：道路時刻表により算出



## 館山自動車道 君津 I C～富津中央 I C間の現状

- 君津 I C～富津中央 I C間については、平成 17 年 10 月 27 日の千葉県収用委員会の裁決により、全ての道路用地が確保され、道路建設の本格的着手に向けた準備が整いました。
- 現在、埋蔵文化財の発掘調査も完了し、館山自動車道全線開通に向けて鋭意工事を実施しております。



- 現在、君津 I Cについては本線の一部用地が確保できなかったことから暫定的なランプにて供用しており、ご利用される皆様にご不便をおかけしておりましたが、平成 19 年度の全線開通に合わせ、より安全に通行することができるようランプを切替え、リニューアルいたします。
- この工事に伴い通行止め等の交通規制が必要となりますので、工事の際はご理解とご協力をお願いいたします。

